

表2 平成17年7月3日現在のHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計^{*1}

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	異性間の性的接触	1,293	424	1,717	261	676	937	1,554	1,100	2,654
	同性間の性的接触 ^{*2}	2,648	1	2,649	190	0	190	2,838	1	2,839
	静注薬物濫用	17	1	18	16	2	18	33	3	36
	母子感染	13	7	20	3	7	10	16	14	30
	その他 ^{*3}	73	28	101	20	13	33	93	41	134
	不明	445	58	503	261	481	742	706	539	1,245
	HIV合計	4,489	519	5,008	751	1,179	1,930	5,240	1,698	6,938
AIDS患者	異性間の性的接触	1,031	123	1,154	190	137	327	1,221	260	1,481
	同性間の性的接触 ^{*2}	826	1	827	79	2	81	905	3	908
	静注薬物濫用	8	1	9	14	0	14	22	1	23
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*3}	58	12	70	15	8	23	73	20	93
	不明	502	51	553	254	116	370	756	167	923
	AIDS合計 ^{*4}	2,434	191	2,625	553	267	820	2,987	458	3,445
凝固因子製剤による感染者 ^{*5}		1,417	18	1,435	-	-	-	1,417	18	1,435

*1 平成16年までは確定値、平成17年は7月3日現在までの速報値である。

*2 両性間性的接触を含む。

*3 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*4 平成11年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件を含む。

*5 「血液凝固異常症全国調査」による2004年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成17年6月30日)	201 名
エイズ予防法 ^{*6} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596 名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*7}	579 名

*6 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*7 「血液凝固異常症全国調査」による2004年5月31日現在の報告数